

市会議案第29号

気候変動対策の更なる強化を求める意見書

上記の議案を提出する。

令和3年12月20日提出

吹田市議会議員 馬場慶次郎

同 山根 建人

同 玉井美樹子

気候変動対策の更なる強化を求める意見書（案）

かけがえのない地球環境を守っていくことは、現代を生きる私たちだけでなく、未来を生きる人々のためにも、私たち人類の重要な課題である。そのため、地球規模での気候変動という危機をもたらすあらゆる要因に対して、人類共通の課題という認識の下、立ち向かっていく必要がある。

現在、気候変動の脅威は、子供たちに残すべき貴重な自然環境のみならず、食料生産や経済活動にも影響を及ぼすことで、人々の生活や生存基盤をも揺るがし始めており、もはや一刻の猶予も許されない状況である。

このような状況を踏まえ、世界各地で国や自治体が気候非常事態宣言を発し、気候危機に取り組む姿勢を示しており、本市も豊中市と共同で同様の宣言を行っている。

国においても、このような取組を受け、気候変動に関する現状を正しく把握し、真摯に対策に取り組むべきであり、また、率先垂範して世界各国と連携を図り、CO₂排出削減に向けた技術を開発し、その手法や考え方を広めていくことが必要である。

よって、本市議会は政府及び国会に対し、気候変動対策に関して更なる目標を設定し、その実現に向けた具体的な行動を起こすよう強く要望する。

以上、地方自治法第99条の規定により意見書を提出する。

令和3年12月 日

吹 田 市 議 会